

## MC 接続ケーブル

### 取扱説明書

**ご使用前に必ずお読み下さい。**

製品仕様はHP上の仕様書を参照下さい。

#### 安全にご使用いただくために(使用上の一般的注意事項)

##### 指定用途以外には使わないで下さい！

大電製メディアコンバータの監視以外の用途にはお使いにならないで下さい。  
また仕様の項目を超えない範囲でお使い下さい。

##### 分解しないで下さい！

取付けてあるカバー類は取り外さないで下さい。分解された場合は一切の保証をいたしません。

##### 製品は大事に扱って下さい！

誤って落としたり、ぶつけたりしますと製品の性能を低下させますので十分にご注意下さい。

##### 異常が起きたら直ちに使用中止！

使用上、煙・臭い・発火などの異常に気がついた場合には、直ちに使用をやめ点検・修理に出して下さい。

##### 条例に従って産業廃棄物として廃棄して下さい！

本装置を廃棄するときは、地方自治体の条例に従って産業廃棄物として処理して下さい。

##### 本製品のご使用にあたって！

本製品は、人命に関わる場合(医療、航空、原子力、軍事等)や高度な安全性や信頼性を必要とするシステムへの使用または機器組込みでの使用を意図した設計および製造は行っておりません。

従いまして、これらのシステムへの使用や機器に組み込んで本製品が使用されることによって、お客様もしくは第三者に損害が生じても、かかる損害が直接的、間接的または付随的なものであるかどうかにかかわらず、弊社は一切の責任を負いません。

お客様の責任におきまして、このようなシステムへの使用または機器に組み込んで使用する場合には、使用環境や条件等に充分配慮し、システムの冗長化などによる故障対策や、誤動作防止対策などの安全性・信頼性の向上対策を施すなどご注意願います。



## 警告

- ・他社の機器と接続しないで下さい。

大電製メディアコンバータシリーズ専用の製品です。  
他社の機器に接続した場合、火災や感電、故障の原因となります。

- ・水につけたり、水をかけたりしないで下さい。

漏電による火災や感電、故障の原因となります。

- ・浴室や加湿器のそばなど湿度の高い所では使用しないで下さい。

漏電による火災や感電、故障の原因となります。

- ・静電気注意！

本製品は、静電気に敏感な部品を使用しています。部品が静電破壊する恐れがありますので、コネクタの接点部分・部品などに素手で触れないで下さい。



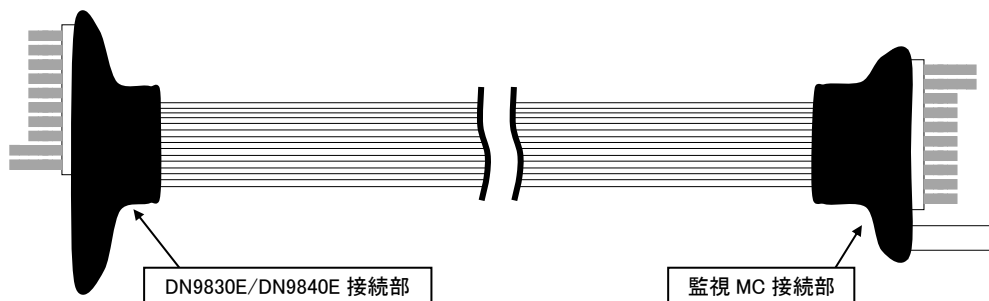
## 注意

- 濡れた手で本製品の抜き差しをしないで下さい。  
故障や感電の原因となることがあります。
- 本機をストーブなどの熱器具のそばに置かないで下さい。  
ケーブルの被覆が溶けて火災や感電の原因となることがあります。
- 本機を直射日光の当たる所や温度の高い所で使用しないで下さい。  
内部の温度が上がり火災や故障の原因となることがあります。
- 本装置をほこりの多い所や油煙のあたる所で使用しないで下さい。  
火災や故障の原因となることがあります。
- 本装置を不安定な場所または振動や衝撃の多い場所に置かないで下さい。  
落下などにより、けがや故障の原因となることがあります。
- 本装置を強い磁界や磁力を受ける所で使用しないで下さい。  
接点の誤動作や故障の原因となることがあります。
- 本装置の抜き差しを行うときには、正しく抜き差しを行って下さい。  
コネクタピンの折れなど故障の原因となることがあります。

## 1. 装置各部の説明／付属品

### 本 体

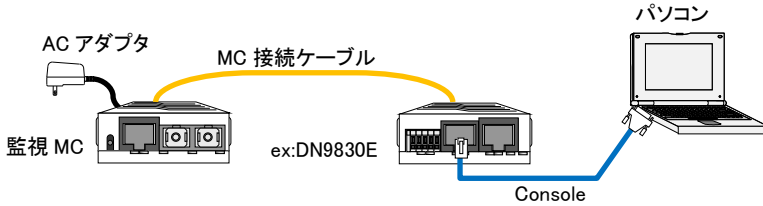
※ホットスワップには対応していないため、ホットスワップを行うとMC本体にリセットがかかります。  
接続時にMCの通信に影響を与えたくない場合は、MCの電源を切ってください。



## 2. 概要

本製品はDN9830E、およびDN9840EとMCを接続し、MC監視を行うための渡りケーブルです。

### 【使用例】



※イーサネットポート(UTP ケーブル)を使用しての監視も可能です。

※DN9830EでMC監視を行う場合、対象は以下の製品となります。

DN1700E/DN1800Eシリーズ/DN1820E/DN2800Eシリーズ/DN4800E/DN4810E/  
DN5700Eシリーズ/DN5800Eシリーズ/DN5810Eシリーズ/DN6700E/  
DN6800Eシリーズ/DN6810Eシリーズ/DN6820E/DN9830E/DN9840E/  
DNAMPE-B/DNOSWEシリーズ

\* 廃版済の製品についてはお問い合わせ下さい。

### 3. ケーブルの接続

#### MC 接続ケーブルの取付け

DN9830E/DN9840E、または監視 MC のコネクタ部と MC 接続ケーブルのコネクタピンを合わせ真っ直ぐに差込みます。取付け時には、MC 接続ケーブルのコネクタピンが DN9830E/DN9840E、または監視 MC のコネクタ部に接触するように奥まで真っ直ぐに差込みます。斜めやずれて差込むとコネクタピンの変形や折れが発生し、誤動作や故障の原因になることがあります。

MC 接続ケーブルはホットスワップに対応していないため、ホットスワップを行うと監視 MC 本体にリセットがかかります。接続時に監視 MC の通信に影響を与えたくない場合は、監視 MC の電源を切って下さい。



DN9830E/DN9840E への取付け



監視 MC への取付け

※MC 接続ケーブルに接続して使用する場合は、AC アダプタとの併用はできません。  
監視 MC に接続された AC アダプタより電源を供給します。

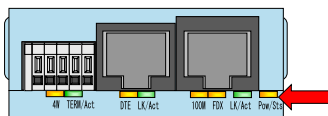
#### <MC 接続ケーブルの取外し方法>

MC 接続ケーブルを持って、コネクタ部からコネクタピンを真っ直ぐに引抜きます。

#### 4. 接続状態の確認

##### 電源の確認

監視対象の MC に添付の AC アダプタを AC コンセントに差込み、DC プラグ本体に接続し、MC 接続ケーブルを接続した状態で DN9830E、および DN9840E の表示 LED 「Pow/Sts」が黄色に点灯していることを確認して下さい。



ex:DN9830E

## 5. こんな時は

故障かなと思った場合には修理を依頼する前に確かめて下さい。

### Pow/Sts LED が点灯しない

確認①: MC 接続ケーブルは DN9830E/DN9840E、監視 MC のコネクタ部にきちんと根元まで接続されていますか？

確認②: ACアダプタは専用のものを使用していますか？

確認③: ACアダプタの本体部はコンセントにきちんと根元まで接続されていますか？

確認④: ACアダプタのDCプラグ部は監視 MC 本体のDCジャック部にきちんと根元まで接続されていますか？

### MC が監視できない

確認①: MC 接続ケーブルは DN9830E/DN9840E、監視 MC のコネクタ部にきちんと根元まで接続されていますか？

確認②: DN9830E を使用の場合、監視対象の MC ですか？

DN9830E は監視対象外の MC があります。詳細は「2. 概要」を参照下さい。